

模擬想定問題

本試験と同一レベル・同一配分で作成した模擬想定問題を掲載しています。学習の総括として、ぜひチャレンジしてみてください。
また、専用の解答用紙を設けましたので、ご利用ください。

※各科目名は、試験の出題科目の表記に合わせています（平成23年4月時点）。

【試験の形式について】

- ・実際の試験は、PCによる入力方式となります（電卓はPCの電卓を用います）。
- ・問題数は計45問（○×方式25問、四肢選択方式20問）です。
- ・解答時間は1時間40分です。
- ・合否は325点満点のうち、7割（230点以上）の得点で合格となります。

模擬想定問題用 解答用紙

模擬想定問題

【この解答用紙の使い方】

- ・この解答用紙は、コピーしたり、本書から切り取るなどしてご利用ください。
- ・また、本書から切り取る際は、ハサミやカッターなどで手を傷つけないよう十分にご注意ください。
- ・解答と解説は、問題の後部に掲載しています。

【金融商品取引法】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

問	1 ○	2 ×	3	4
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
9	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
12	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
13	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
14	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
19	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
20	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

問	1 ○	2 ×	3	4
24	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
25	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
26	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
27	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
28	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
29	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
30	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
31	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
32	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
33	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
34	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
35	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
36	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
37	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
38	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
39	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
40	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
41	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
42	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
43	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
44	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
45	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(キ
リ
ト
リ
線)

- 問1. 外務員は、その所属する金融商品取引業者等に代わって、有価証券の売買等法律に規定する行為に関し、一切の裁判上の行為を行う権限を有するものとみなされる。
- 問2. 金融商品取引業者等は、有価証券の売買の勧誘を行う者について、例外なく外務員の登録をしなければならない。
- 問3. 金融商品取引業者等が、断定的判断の提供による勧誘を行い、結果的にその勧誘が的中し、顧客に対する損害がなければ禁止事項に当たらない。
- 問4. その補てんが事故に起因するものであることについて、金融商品取引業者等が、あらかじめ内閣総理大臣の確認を受けていれば、顧客の発生した損益に対する補てんは単なる事故処理として扱われ、損失補てんにはならない。

【配点：○×方式各5点、四肢選択方式各10点】 計 点 (月 日 解答)

【金融商品取引法】

問5. 次の文章について、正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. 上場金融商品等の相場をくぎ付けにし、固定し、又は安定させる目的で、一連の有価証券売買等又はその申込み、委託等を行うことは禁止されているが、企業の資金調達のを優先させて緊急避難的にこのような取引が認められる場合がある。
- ロ. 登録金融機関又はその役員若しくは使用人は、登録金融機関業務以外の業務を行う場合には、金銭の貸付けその他信用の供与の条件として有価証券の売買の受託等を行うことができる。
- ハ. 有価証券の売買その他の取引等について、金融商品取引業者等が顧客へ損失補てんを約束した場合においても、損失補てんを実行しなければ、禁止行為に該当しない。

- 1. 正しいのはイのみであり、ロ及びハは正しくない。
- 2. 正しいのはロのみであり、イ及びハは正しくない。
- 3. 正しいのはハのみであり、イ及びロは正しくない。
- 4. イ、ロ及びハすべて正しくない。

【金融商品取引法】

問6. 次の文章について、正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. いわゆるみなし有価証券に、集団投資スキーム持分が含まれる。
- ロ. 金融商品仲介業を行うことができるのは法人に限定されており、個人は行うことができない。
- ハ. 内部者取引における会社関係者の範囲に、会社関係者でなくなってから1年以内の者は含まれる。

- 1. 正しいのはイ及びロであり、ハは正しくない。
- 2. 正しいのはイ及びハであり、ロは正しくない。
- 3. 正しいのはロ及びハであり、イは正しくない。
- 4. イ、ロ及びハすべて正しい。

【投資信託及び投資法人に関する法律並びに関係法令】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

問7. 投資信託委託会社は、運用指図を行う特定の投資信託財産について、運用指図の権限の一部又は全部を、投資運用業を行う他の金融商品取引業者等に委託することができる。

問8. 委託者非指図型投資信託の受託者は、信託会社又は信託業務を営む金融機関及び投資顧問会社である。

【投資信託及び投資法人に関する法律並びに関係法令】

問9. 次の文章について、正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. 投資法人は、その商号中に投資信託又は投信という文字を用いなければならない。
- ロ. 設立企画人は、投資法人を設立しようとするときは、あらかじめ、その旨並びに設立時執行役員候補者の氏名・住所を、規約等所定の書類を添付して、内閣総理大臣に届け出なければならない。
- ハ. 投資法人の監督役員の数に制限がなく、よって1名でもよい。

- 1. 正しいのはイのみであり、ロ及びハは正しくない。
- 2. 正しいのはロのみであり、イ及びハは正しくない。
- 3. 正しいのはハのみであり、イ及びロは正しくない。
- 4. イ、ロ及びハすべて正しくない。

【投資信託及び投資法人に関する法律並びに関係法令】

問10. 次の文章について、正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. 投資法人の執行役員は、投資法人が発行する投資証券の募集等に係る業務を行ってはならない。
- ロ. 投資法人には、外国の法令に準拠して設立された法人である社団又は権利能力のない社団で、投資証券又は投資法人債券に類する証券を発行するものも含まれる。
- ハ. 投資法人の投資口の譲渡は、自由にすることができる。

- 1. 正しいのはイ及びロであり、ハは正しくない。
- 2. 正しいのはイ及びハであり、ロは正しくない。
- 3. 正しいのはロ及びハであり、イは正しくない。
- 4. イ、ロ及びハすべて正しい。

【協会定款・諸規則】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

問11. 顧客カードの記載事項に「本籍地」は含まれるが、「投資目的」は含まれない。

問12. 照合通知書の交付は、顧客の有価証券等に関する取引の種類等の区分及び残高等について、その移動がある都度又は顧客から請求がある都度、行うことになっている。

問13. 協会員は、顧客との間で公社債の店頭売買を行うときには、合理的な方法で算出された社内時価を基準にして取引しなければならない。

【協会定款・諸規則】

問14. 次の文章について、正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. 特別会員は、有価証券関連市場デリバティブ取引、選択権付債券売買取引又は有価証券関連店頭デリバティブ取引及び特定店頭デリバティブ取引のある顧客については、照合通知書による報告を1年に1回以上行わなければならない。
- ロ. 特別会員は、顧客から単純な寄託契約又は混蔵寄託契約により有価証券の寄託を受ける場合には当該顧客と登録金融機関業務に関する業務内容方法書に定める保護預り規程に基づく有価証券の寄託に関する契約を締結しなければならない。
- ハ. 協会員は、信用取引、特定店頭デリバティブ取引等の契約の締結については、各社の規模、業務の実情に応じて、節度ある運営を行うとともに、過度になることのないよう常時留意するものとされている。

- 1. 正しいのはイ及びロであり、ハは正しくない。
- 2. 正しいのはイ及びハであり、ロは正しくない。
- 3. 正しいのはロ及びハであり、イは正しくない。
- 4. イ、ロ及びハすべて正しい。

【協会定款・諸規則】

問15. 次の文章について、正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. 営業責任者は、自らが営業責任者として任命された営業単位に所属する役員又は従業員に対し、金融商品取引法その他の法令諸規則等を遵守する営業姿勢を徹底させなければならない。
- ロ. 協会員は、内部管理統括責任者1名を定め、協会が備える内部管理統括責任者登録簿に登録を受けなければならない。
- ハ. 内部管理統括責任者は、責務を遂行するため、自己の責任において、内部管理責任者に自己の職務を分担させることができる。

- 1. 正しいのはイ及びロであり、ハは正しくない。
- 2. 正しいのはイ及びハであり、ロは正しくない。
- 3. 正しいのはロ及びハであり、イは正しくない。
- 4. イ、ロ及びハすべて正しい。

【協会定款・諸規則】

問16. 次の文章について、正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. 協会は、登録を受けた外務員が欠格事項に該当したときは、その登録の取消し又は2年以内の期間を定めて外務員の職務の停止処分を行うことができる。
- ロ. 特別会員は、外務員の登録を受けていない者について、新たに外務員の登録を受けたときは、外務員登録後1年以内に外務員資格更新研修を受講させなければならない。
- ハ. 特別会員は、登録を受けている外務員について、外務員資格更新研修とは別に、3年ごとに、外務員の資質の向上のための社内研修を受講させなければならない。

- 1. 正しいのはイのみであり、ロ及びハは正しくない。
- 2. 正しいのはロのみであり、イ及びハは正しくない。
- 3. 正しいのはハのみであり、イ及びロは正しくない。
- 4. イ、ロ及びハすべて正しくない。

【協会定款・諸規則】

問17. 次の文章のうち、「外国証券の取引に関する規則」に関する記述として正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. 登録金融機関が顧客（適格機関投資家を除く）に勧誘を行うことにより販売等ができる外国投資信託証券は、この規則に規定する要件を満たす国又は地域で設立され、募集の取扱い又は売出しに該当する場合は、外国投資信託受益証券及び外国投資証券ごとにそれぞれ規定されている「選別基準」に適合しているものとなる。
- ロ. 外国投資信託証券及びオープン・エンド型の外国投資証券には、わが国には見られない形態があり、その種類も多いが、国内において販売等が行われる外国投資信託証券については、その選別基準、資料の公開、販売方法等についての規定は設けられていない。
- ハ. 「外国証券取引口座に関する約款」には、顧客の注文に基づく外国証券の売買等の執行、売買代金の決済、証券の保管等について規定されている。

- 1. 正しいのはイ及びロであり、ハは正しくない。
- 2. 正しいのはイ及びハであり、ロは正しくない。
- 3. 正しいのはロ及びハであり、イは正しくない。
- 4. イ、ロ及びハすべて正しい。

【債券業務】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

問18. 特別会計に関する法律に基づき、国債の償還財源を調達するために発行される国債を借換国債という。

問19. 現先取引の対象顧客は、上場会社又はこれに準ずる法人、又は経済的、社会的に信用のある個人に限定される。

【債券業務】

問20. 利率年1.5%、10年満期の利付国債を100.20円で買付け、4年後に99円で売却した。所有期間利回りはいくらか。正しいものの番号を一つマークしなさい。

(注) 答えは、小数点以下第4位を切り捨ててある。

1. 1.197%
2. 1.212%
3. 1.377%
4. 1.796%

【債券業務】

問21. 登録金融機関が行う「債券の取引手法」に関する記述として正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. 現先取引には、委託現先と自己現先の2種類がある。
 - ロ. 債券貸借取引は、担保の有無によって、「無担保債券貸借取引」「代用有価証券担保付債券貸借取引」「現金担保付債券貸借取引」の3種類があり、事業法人間での取引が中心となっている。
 - ハ. 着地取引ができる債券に新株予約権付社債も含まれる。
1. 正しいのはイ及びロであり、ハは正しくない。
 2. 正しいのはイ及びハであり、ロは正しくない。
 3. 正しいのはロ及びハであり、イは正しくない。
 4. イ、ロ及びハすべて正しい。

【債券業務】

問22. 次の文章のうち、居住者である、ある個人が利率2.0%、額面100万円の10年満期の利付国債を102.30円で売却した場合で、経過日数が73日であるときの経過利子に関する記述として、正しいものはどれか。正しいものの番号を一つマークしなさい。

1. 経過利子の額は3,200円であり、売却代金から経過利子が差し引かれる。
2. 経過利子の額は3,200円であり、売却代金の他に経過利子も受け取れる。
3. 経過利子の額は4,000円であり、売却代金から経過利子が差し引かれる。
4. 経過利子の額は4,000円であり、売却代金の他に経過利子も受け取れる。

【投資信託及び投資法人に関する業務】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

- 問23. 委託者指図型投資信託において、目論見書、運用報告書の作成、顧客への交付は販売会社の業務である。
- 問24. クローズド・エンド型の投資信託については、発行証券の買戻し義務があるため基金の資金量は不安定になりがちであるが、オープン・エンド型の投資信託では発行証券の買戻し義務がないため基金の資金量は安定している。
- 問25. 証券投資信託の信託財産は、有価証券関連デリバティブ取引についても、その運用対象とすることができる。

【投資信託及び投資法人に関する業務】

問26. ある個人が、以下の追加型株式投資信託の収益分配金を受け取る場合の1口当たりの手取額はいくらか。正しいものの番号を一つマークしなさい。

分配落前の基準価額	10,500円
個別元本	9,800円
1口当たりの収益分配金	1,000円

- 1. 850円
- 2. 900円
- 3. 930円
- 4. 1,000円

【投資信託及び投資法人に関する業務】

問27. 次の文章について、投資信託委託会社が作成する運用報告書の記載項目として正しいものはどれか。正しいものの番号を一つマークしなさい。

- イ. 期中の運用の経過
 - ロ. 運用状況の推移
 - ハ. 株式につき、銘柄ごとに前期末・当期末現在における株式数及び当期末現在における時価総額並びに期中の株式の売買総数及び売買総額
1. 正しいのはイ及びロであり、ハは正しくない。
 2. 正しいのはイ及びハであり、ロは正しくない。
 3. 正しいのはロ及びハであり、イは正しくない。
 4. イ、ロ及びハすべて正しい。

【投資信託及び投資法人に関する業務】

問28. 次の文章について、正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. 委託者非指図型投資信託において、投資信託契約は、受益者でありかつ委託者でもある投資家と受託者との間で締結される。
 - ロ. 委託者指図型投資信託において、収益分配金や償還金の支払いは、受託会社の主な業務である。
 - ハ. 公募投資信託はオーダーメイド的な性格が強いことから、その運用やディスクロージャーに関する規制は、私募投資信託より緩やかになっている。
1. 正しいのはイのみであり、ロ及びハは正しくない。
 2. 正しいのはロのみであり、イ及びハは正しくない。
 3. 正しいのはハのみであり、イ及びロは正しくない。
 4. イ、ロ及びハすべて正しくない。

【CP等短期有価証券業務】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

問29. 国内CPの売買等を担当する職員は、融資業務及び国内CPに係る投資目的の売買業務等を兼任できる。

【その他の金融商品取引業務】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

問30. 協会員は、顧客からCARDSの取引の注文を受ける場合には、外国証券取引口座に関する約款を顧客に交付し、当該顧客から約款に基づく取引口座の設定申込書の提出を受け、契約を締結する必要がある。

【証券市場の基礎知識】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

問31. 有価証券が、発行者から直接に、あるいは金融商品取引業者等の仲介者を介して、投資者に第1次取得される市場を「発行市場」という。

【セールス業務】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

問32. IOSCOの行為規範原則において、業者は、その業務に当たっては、その業者の最大の利益及び市場の健全性を図るべく、誠実かつ公正に行動しなければならない。

問33. IOSCOの行為規範原則において、業者は、顧客の最大の利益及び市場の健全性を図るため、その業務に適用されるすべての規則を遵守しなければならない。

【債券先物取引】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

問34. 現引き・現渡しを行う場合の、標準物と受渡適格銘柄の価値を同一にするための調整を行う比率を、コンバージョン・ファクター（交換比率）という。

問35. 長期国債先物取引の対象商品は、額面100円、利率年3%、償還期限10年の長期国債標準物である。

【債券先物取引】

問36. 次の文章について、正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. 裁定取引のうち、先物と現物との価格差を利用してサヤを取る取引のことをベシス取引という。
- ロ. 買いヘッジとは、将来取得する予定の債券について相場の上昇が予想される場合に、あらかじめ先物を買建てておき、予想通り相場が上昇した時は先物を転売して利益を得、これを現物購入資金に加えることにより、その期間中の現物価格の値上がり分をカバーしようとする取引である。
- ハ. 受渡決済において、銘柄の選択権を持っているのは売方であり、買方には選択権がない。

1. 正しいのはイ及びロであり、ハは正しくない。
2. 正しいのはイ及びハであり、ロは正しくない。
3. 正しいのはロ及びハであり、イは正しくない。
4. イ、ロ及びハすべて正しい。

【債券先物取引】

問37. 現在、長期国債先物の期近物は111.50円、期先物は111.00円である。今後金利水準の低下が予想され、スプレッドが広がると思われるので、このスプレッドの買いを行った。

その後、期近物は115.00円、期先物は114.30円になった時点で反対売買を行った。

この取引を表に示したものが下記の表である。

	期近物		期先物		スプレッド
開始時	買建て	111.50円	売建て	111.00円	(ハ)
終了時	転売	115.00円	買戻し	114.30円	(ニ)
損益	(イ)		(ロ)		

上記表中イ～ニに当てはまる数値の組み合わせとして正しいものはどれか。正しいものの番号を一つマークしなさい。

(注) 委託手数料、税金は考慮しないものとする。

	イ	ロ	ハ	ニ
1.	+3.50円	+3.30円	-0.50円	0.70円
2.	+3.50円	-3.30円	0.50円	0.70円
3.	-3.50円	+3.30円	-0.50円	-0.70円
4.	-3.50円	-3.30円	0.50円	-0.70円

【債券オプション取引】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

問38. 選択権付債券売買取引（債券店頭オプション取引）では、原証券である債券の額面1億円、外貨建債券の場合には、1億ドル相当額が、取引の最低売買額面となっている。

問39. 選択権付債券売買取引（債券店頭オプション取引）の証拠金は、取引契約日から起算して3営業日目の日の正午までに保有者（買方）に差し入れなくてはならない。

【債券オプション取引】

問40. 「国債先物オプション取引」に関する記述として正しいものはどれか。正しいものの番号を一つマークしなさい。

- イ. 呼値の単位は、長期国債先物標準物の額面100円につき1円である。
- ロ. 取引開始日から取引最終日までいつでも権利行使可能な、ヨーロピアン・タイプである。
- ハ. 取引最終日まで権利行使されなかった場合、イン・ザ・マネー銘柄について、その権利は消滅する。

1. 正しいのはイのみであり、ロ及びハは正しくない。
2. 正しいのはロのみであり、イ及びハは正しくない。
3. 正しいのはハのみであり、イ及びロは正しくない。
4. イ、ロ及びハすべて正しくない。

【債券オプション取引】

問41. 次の表は、権利行使価格100円、プレミアム1円のプット・オプションの売方の満期時における市場価格と損益を表している。表中の（ ）に当てはまる数字の組み合わせとして正しいものの番号を一つマークしなさい。なお、取引コストは考慮しないものとする。

満期時の市場価格	98	99	100	101	102
損益	(イ)	(ロ)	(ハ)	(ニ)	(ホ)

1. イは-1、ロは0、ハは 1、ニは 1、ホは 1
2. イは-1、ロは0、ハは 1、ニは 2、ホは 3
3. イは 1、ロは0、ハは-1、ニは-1、ホは-1
4. イは 1、ロは1、ハは 1、ニは 0、ホは-1

【特定店頭デリバティブ取引等】

次の文章について、正しいものは○の方へ、正しくないものは×の方へマークしなさい。

問42. いわゆる店頭金融先物取引等についても、店頭デリバティブ取引として日本証券業協会の自主規制の対象となる。

問43. 地震オプションは、実損填補を目的としており、実際に損害が発生しなければ決済金は支払われない。

【特定店頭デリバティブ取引等】

問44. 次の文章について、正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を一つマークしなさい。

- イ. 「スワップション」とは、将来のスワップを行う「権利」を売買するオプション取引のことであり、金利スワップにスワップションを組み合わせることによって、中途でのキャンセルも可能になる。
- ロ. 将来の市場金利上昇に備えるヘッジをしたい場合には、金利デリバティブ取引の一種である「キャップ取引」を行うことによってヘッジが可能である。
- ハ. CDOとは、ローン債権や債券（社債）、あるいはCDSを多数集めてプールし、これを裏付けに（担保資産として）発行される証券である。

1. 正しいのはイ及びロであり、ハは正しくない。
2. 正しいのはイ及びハであり、ロは正しくない。
3. 正しいのはロ及びハであり、イは正しくない。
4. イ、ロ及びハすべて正しい。

【特定店頭デリバティブ取引等】

問45. 次の文章について、①降雪日数が3日の場合、②降雪日数が16日の場合の、それぞれの補償金受取総額が正しいものの組み合わせはどれか。正しいものの番号を一つマークしなさい。

降雪によって来客数が減少するおそれのある百貨店が、以下のような条件の契約を締結した。

「契約内容」

契約目的：降雪日数が平年に比べ多い場合の売上減少リスクのヘッジ

観測期間：12月1日～2月28日（3ヵ月）

観測対象日：観測期間中の土曜日、日曜日、祝日（合計33日）

観測指標：降雪量（対象日のうち、5cm以上の降雪があった日数）

ストライク値：5日

補償金額：1日当たり100万円

補償金受取総額上限：1,000万円

ペイオフ：降雪日数がストライク値を上回る場合に、「(降雪日数－ストライク値) × 補償金」を、補償金受取総額上限を限度に支払う。降雪日数がストライク値に等しいか、それを下回る場合には支払金額は0である。

- | | |
|-----------|----------|
| 1. ①300万円 | ②1,000万円 |
| 2. ① 0円 | ②1,000万円 |
| 3. ①300万円 | ②1,100万円 |
| 4. ① 0円 | ②1,100万円 |

模擬想定問題 解答・解説

・参照ページのみかた（それぞれ、以下の学習教材の参照ページとなっています）
 必携……平成23年版 特別会員外務員必携
 ㊦……2011 特別会員 証券外務員 学習テキスト

科目	解答	解説	必携・学習テキスト参照ページ	
金融商品取引法	問1. ×	一切の 裁判外 の行為を行う権限を有するものとみなされる。	必携40、㊦13	
	問2. ○		必携39、㊦12	
	問3. ×	結果的に的中しても、 違法性はなくなる 。	必携52、㊦21	
	問4. ○		必携47、㊦19	
	問5. 1	イ○	これを安定操作取引という。	必携79、㊦30
		ロ×	禁止行為に該当 する。なお、投資者保護に欠けるおそれが少ないと認められるものとして内閣府令で定めるものを除く。	必携58、59、㊦26
ハ×		顧客へ損失補てんを約束する行為は、 禁止行為に該当 する。損失補てんの実行の有無は問わない。	必携47、㊦18	
問6. 2	イ○	みなし有価証券とは、金融商品取引法2条2項に規定される第二項有価証券をいう。	必携30、㊦8	
	ロ×	法人、 個人を問わず 行える。	必携60、㊦26	
	ハ○		必携80、㊦31	
投資信託及び投資法人に関する法律並びに関係法令	問7. ○		必携103、㊦48	
	問8. ×	委託者非指図型投資信託の受託者は、信託会社又は信託業務を営む金融機関であり、 投資顧問会社は含まれない 。	必携110、㊦52、117	
	問9. 2	イ×	商号中に 投資法人 という文字を用いなければならない。	必携101、㊦46
		ロ○		必携113、208、㊦54
	ハ×	監督役員の数は、 執行役員の数に1を加えた数以上 である。	必携115、㊦55	
問10. 4	イ○	投資法人に係る業務は、外部委託することとなっているため。	必携120、㊦55	
	ロ○	外国投資法人と定義している。	必携102、㊦56	
	ハ○	なお、投資口の譲渡は、投資証券の交付によらなければならない。	必携119、㊦46	
協会定款・諸規則	問11. ×	「投資目的」は含まれるが、「本籍地」は含まれない 。	必携144～145、㊦64	
	問12. ×	照合通知書の交付は、顧客の取引区分に従って それぞれに定める頻度 で行われる。	必携154、㊦75	
	問13. ○		必携175、㊦96	
	問14. 3	イ×	当該取引のある顧客については、照合通知書による報告を1年に 2回以上 行わなければならない。	必携154、㊦75
ロ○			必携153～154、㊦74	
ハ○			必携149、㊦68	

科目	解答	解説	必携・学習テキスト参照ページ	
協会定款・諸規則	問15. 1	イ○		必携157、㊦79
		ロ○		必携156、㊦78
		ハ×	内部管理統括補助責任者 に自己の職務を分担させることができる。	必携156、㊦79
	問16. 1	イ○		必携170、㊦89
		ロ×	外務員登録日後 180日 以内に、外務員資格更新研修を受講させなければならない。	必携170、㊦89
		ハ×	毎年 、外務員の資質の向上のための社内研修を受講させる必要がある。	必携170、㊦89
問17. 2	イ○		必携181、㊦102	
	ロ×	国内において販売等が行われる外国投資信託証券については、特に投資者保護の観点から、その選別基準、資料の公開、販売方法等についての 規定が設けられている 。	必携181、㊦102	
	ハ○		必携180、㊦101	
債券業務	問18. ○		必携272、㊦163	
	問19. ×	現先取引の対象顧客は、上場会社又はこれに準ずる法人であって、経済的、社会的に信用のあるものに限る。 個人は対象外 である。	必携295～296、㊦177	
	問20. 1	$\text{所有期間利回り}(\%) = \frac{\text{利率} + \frac{\text{売却価格} - \text{購入価格}}{\text{所有期間}(\text{年})}}{\text{購入価格}} \times 100$ $1.5 + \frac{(99 - 100.20)}{4} \times 100 \approx \underline{1.197\%}$		必携299、㊦181
	問21. 1	イ○		必携295、㊦177
		ロ○		必携285～286、㊦171
ハ×		新株予約権付社債は、 含まれない 。	必携296、㊦178	
問22. 2	$\text{経過利子}(A) = \text{額面}(100\text{円}) \text{当たり年利子} \times (1 - 0.2) \times \frac{\text{経過日数}}{365}$ $= 2 \times 0.8 \times \frac{73}{365} = 0.32$ $(A) \times \frac{\text{売買額面総額}}{100} = 0.32 \times \frac{1,000,000}{100} = 3,200\text{円}$		必携300～301、㊦183～184	
	3,200円の経過利子を受け取ることができる。 <簡便法> 2%の利率の場合、100万円に対する1年当たりの利子は2万円である。また、源泉税相当額控除後の利子を計算する際、「1-0.2」を乗ずるが、これは、「0.8」を乗ずることである。したがって次の数式で求めることができる。 $\text{額面}100\text{万円に対する経過利子} = 20,000\text{円} \times 0.8 \times \frac{73}{365} = 3,200\text{円}$			
法人に投資に関する業務	問23. ×	目論見書、運用報告書の作成は、 投資信託委託会社 の業務であり、顧客への交付は、販売会社の義務である。	必携205～206、㊦116	

科目	解答	解説	必携・学習テキスト参照ページ														
投資信託及び投資法人に関する業務	問24. ×	オープン・エンド型の投資信託は発行証券の買戻し義務があるため基金の資金量は不安定になりがちであるが、 <u>クローズド・エンド型</u> の投資信託は発行証券の買戻し義務がないため基金の資金量は安定している。	必携197～198、 図113														
	問25. ○		必携102、194、 図47、124														
	問26. 3	分配後の基準価額 = 10,500円 - 1,000円 = 9,500円 特別分配金 = 9,800円 - 9,500円 = 300円 普通分配金 = 1,000円 - 300円 = 700円 普通分配金は10%源泉徴収されるので、 普通分配金に対する税金：700円 × 10% = 70円 1口当たりの手取り額：1,000円 - 70円 = <u>930円</u>	必携235、 図142														
	問27. 4	イ○ ロ○ ハ○	必携240、 図145														
	問28. 1	イ○	必携206～207、 図45、117														
		ロ× ハ×	<u>投資信託委託会社</u> の主な業務である。 <u>私募投資信託</u> はオーダーメイド的な性格が強いことから、その運用やディスクロージャーに関する規制は、 <u>公募投資信託</u> より緩やかになっている。	必携205、 図44 必携192～193、 図107													
等CP	問29. ×	国内CPの売買等を担当する職員は、融資業務及び国内CPに係る投資目的の売買業務等を <u>兼任できない</u> 。	必携305、 図189														
その他市場証券	問30. ○		必携308、 図193														
	問31. ○		必携5、 図4														
セールズ業務	問32. ×	業者は、その業務に当たっては、 <u>顧客</u> の最大の利益及び市場の健全性を図るべく、誠実かつ公正に行動しなければならない。(誠実・公正)	必携257、 図155														
	問33. ○	(遵守)	必携258、 図155														
債券先物取引	問34. ○	国債先物の対象は架空の債券(標準物)であるため、この調整が必要となる。	必携320、 図208														
	問35. ×	長期国債先物取引の対象商品は、額面 <u>1億円</u> 、利率年 <u>6%</u> 、償還期限 <u>10年</u> である。	必携313、321、 図202														
	問36. 4		必携317～318、 320、 図205～208														
	問37. 2		必携328、 図212														
			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>期近物</th> <th>期先物</th> <th>スプレッド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開始時</td> <td>買建て 111.50円</td> <td>売建て 111.00円</td> <td>(ハ 0.50円)</td> </tr> <tr> <td>終了時</td> <td>転売 115.00円</td> <td>買戻し 114.30円</td> <td>(ニ 0.70円)</td> </tr> <tr> <td>損益</td> <td>(イ +3.50円)</td> <td>(ロ -3.30円)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>イは、転売 115.00円 - 買建て 111.50円 = +3.50円 ロは、売建て 111.00円 - 買戻し 114.30円 = -3.30円 ハは、開始時の期近物と期先物のスプレッド(差額) 111.50円 - 111.00円 = 0.50円 ニは、終了時の期近物と期先物のスプレッド(差額) 115.00円 - 114.30円 = 0.70円</p>		期近物	期先物	スプレッド	開始時	買建て 111.50円	売建て 111.00円	(ハ 0.50円)	終了時	転売 115.00円	買戻し 114.30円	(ニ 0.70円)	損益	(イ +3.50円)
	期近物	期先物	スプレッド														
開始時	買建て 111.50円	売建て 111.00円	(ハ 0.50円)														
終了時	転売 115.00円	買戻し 114.30円	(ニ 0.70円)														
損益	(イ +3.50円)	(ロ -3.30円)															

科目	解答	解説	必携・学習テキスト参照ページ											
債券オプション取引	問38. ×	原証券である債券の額面1億円、外貨建債券の場合には、 <u>1億円相当額</u> が、取引の最低売買額面となっている。	必携364、 図240											
	問39. ○		必携364、 図241											
	問40. 4	イ×	呼値の単位は、額面100円につき <u>1銭</u> である。	必携365、369、 図243、246										
		ロ×	<u>アメリカン・タイプ</u> である。ヨーロピアン・タイプは、満期日のみに権利行使できるものである。	必携365、 図243										
		ハ×	取引最終日までに権利行使されなかった場合、イン・ザ・マネー銘柄については、権利行使があったものとして <u>自動権利行使</u> される。	必携365、 図243										
問41. 1	<p>プットの売り</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>満期時の市場価格</th> <th>98</th> <th>99</th> <th>100</th> <th>101</th> <th>102</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>損益</td> <td>-1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	満期時の市場価格	98	99	100	101	102	損益	-1	0	1	1	1	必携355、 図230
満期時の市場価格	98	99	100	101	102									
損益	-1	0	1	1	1									
特定店頭デリバティブ取引等	問42. ×	店頭金融先物取引等は、自主規制の <u>対象外</u> である。	必携391、 図246											
	問43. ×	地震オプションは、実損填補を目的としていないため、 <u>損害が発生しなくても決済金が支払われる</u> 。地震オプションは、地震による売上の減少や損害の発生に対するリスクヘッジ商品である。	必携409、 図271											
	問44. 4	イ○	必携394、395、 図257											
		ロ○	必携393～394、 図256											
		ハ○	必携403、 図265											
問45. 2	<p>①降雪日数が3日の場合 降雪日数3日 < ストライク値5日 降雪日数がストライク値未満のため、補償金受取総額は<u>0円</u>となる。</p> <p>②降雪日数が16日の場合 (降雪日数 - ストライク値) × 補償金 = (16日 - 5日) × 100万円 = 1,100万円 上限が1,000万円のため、補償金受取総額は<u>1,000万円</u>となる。</p>	必携405、 図267～268												